



大変お世話になりました！

前東川町立東川小学校長

南部 和紀



清水の恵みに感謝

前東川第一小学校長

荒谷 卓朗



お世話になった東川町の皆様へ

前東川中学校長

宮崎 浩司



3年間ありがとうございました

前東川養護学校長

松岡 達也



- 一関真奈美(旭川旨)
- 佐野大輔(旭川高等支援)
- 高橋宏美(紋別養護)
- 加藤順也(附属特別支援)
- 森川哲也(美唄養護)
- 伊藤美和(鷹栖養護)
- 事務主任 山本浩(上川教育局)
- 事務職員 板垣晶大(穂別高)
- 期限付教諭 新田大誠

【退職】

- 教諭 安田明美(旭川養護・再任用)

【新採用】

- 再任用教諭 佐々木満代
- 教諭 三好詩菜(南幌養護 時間講師)

◆北海道東川高等学校

【転出】

- 教諭 小川樹理(富良野緑峰高)

【転入】

- 教諭 中條恵(旭川東高)
- 再任用教諭 穴口透(遠軽高)
- 事務生 高石忍(士別翔雲高)

【退職】

- 教諭 廣瀬純一

【任期満了】

- 教諭 岸上謙

- 再任用事務生 高屋亮子

【新採用】

- 教諭 室井祐里奈

私は、コロナ禍真つただ中の令和3年4月に着任し、東川小学校長として3年間お世話になりました。校長採用が東川第三小学校でしたので、東川町には合わせて5年間お世話になったこととなります。

東川町は、アグレッシブに様々なことに取り組む、いわば「攻めの町政」という印象をもっています。教育分野も例外ではなく、本当に様々なことを経験させていただきました。なかでも、文部科学省の研究開発学校の取り組み(新教科「Globe」)では、最終年次(令和3年10月)に開催した研究実践発表会と令和4年1月に文部科学省で開催された「研究開発学校フォーラム」へ参加したことが特に印象に残っています。

東川小学校での3年間は、素晴らしい児童、教職員、保護者の方々、地域の方々、教育委員会・役場の方々に恵まれて、本当に幸せな3年間でした。皆様、大変お世話になりました。ありがとうございます。

2年間、大雪山の景色に癒やされ、素直で前向きな子どもたち、温かく見守る保護者・地域の皆様と共に教育に関わる機会をいただき幸せな日々でした。まちの講演会・学習会では、教育の多様性について考える貴重な機会でした。その学びを糧に臨んだ一小太鼓40周年の新曲挑戦では、町内外から多くの支援や勇気づけをいただき、白足袋をはいた全校児童26名が19台の太鼓に心の響きを打ち込む協奏の初舞台が生まれ、子供の主体性・可能性が開花した瞬間は感無量でした。

また、自治振興会などの地域行事、お祭りや健康づくりイベントなど、まちの人と交流した思い出は人生の宝物です。皆様方のご厚情に心から感謝申し上げます。

今後も東川町の教育応援団として新任地の北広島市からエールを送ります。ありがとうございます。

東川町へ赴任して、あつという間の2年でした。ここでの生活にワクワクしていたのがつい先日のようです。前半はコロナ対策とパランスをとりながらの教育活動になりましたが、コロナ禍が明けた今年度は様々な規制が解除され、それまで我慢していた活動が一気に動き出しました。100%コロナ前には戻らないまでも、各行事をほぼ予定通りに実施でき、伸び伸びと躍動する生徒たちの姿が見られたことは大きな喜びでした。

本町のブランド力や地域が持つ教育力のもとで、教育委員会と連携を図り、いつも礼儀正しく明るい生徒たちと、その生徒の成長に向け熱意をもって指導にあたる教職員に囲まれ、2年間学校運営に携われたことに感謝の思いでいっぱい입니다。本校教育に協力いただいた地域の方々や保護者の皆様はもちろん、様々な場面で東川町の方々には大変お世話になりました。ありがとうございます。

3年間東川養護学校でお世話になりました。ここ東川は祖父が住んでいたこともあり、幼いころは電車に乗って遊びにきていました。郷土館に展示されている当時の電車を見たときには、とても懐かしく嬉しくなりました。

さて、この3年はコロナウイルスとの戦いの時期でもありました。これまでできなかったことができなくなり、地域の皆様に学校に来ていただくこともできなくなりました。そんな中、令和4年度に開校40周年を迎えることができ、その記念に打ち上げ花火を行いました。地域の皆様にもご理解とご協力をいただき、期待以上の花火大会になりました。本当にありがとうございました。

今後はさらに多くの方に来てもらえるような地域の学校として頑張っていきたいと思っております。今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。